

# 帰町報告会

日時：令和元年11月22日

場所：文化センターTOM 視聴覚室

1) 中高生派遣者からニュージーランドでの体験や思い出、感じたこと、学んだことなどを英語と日本語の両方で発表してもらいました。

\*最初は緊張して、不安しかなかったが、ホストファミリーは温かく受け入れてくれた。買い物やホストブラザーの合唱を見に行ったり全部がよい思い出。テレビが英語でわからなかったが、面白かった。花火、ご飯など、勉強し、学ぶことが多かった。行ってよかった。

\*自分は町外者なのに派遣に参加させてもらって、感謝している。中学生の頃からニュージーランドに行きたいとの夢が叶ったが、行ってからは自分の未熟さがわかり、また、もう一度行きたいと思う。カカポと言う鳥が好きで、ダーフィールドハイスクールの図書館で本を借りて読んだ。全部読みきれなかったのもう一度行きたい。英語を話すのは楽しいと思った。特に、通じるのが嬉しかった。大人になったら、もう一度行きたいと思う。

\*ホストに最初に会ったとき英語が聞き取れなくて、このまま2週間いるのは辛いと思ったが、聞き取れるようになってからは楽しくて、長いようで短い滞在だった。ホストファミリーには親切にしてもらった。日本の物を買ってくれたりして、優しさ、思いやりを感じた。行ってからは英語の出来なさを痛感したが、段々できるようになって、成長を感じた。

\*動物が好きで、羊がたくさんいるニュージーランドに行きたかったので、羊をたくさん見れて嬉しかった。乗馬をしたりして、馬は可愛かった。ホストファミリーの家にはウサギと猫がいた。英語は難しかったが、充実した時間だった。湧別町という、小さな町から国際的な交流ができて、とてもいい経験ができた。



2) 写真で、ニュージーランドでの活動の様子を紹介してもらいました。

3) 引率者が撮影してきた写真とよさこいの動画を上映し、派遣中の生徒たちの様子を参加者に見ていただきました。



4) 懇談（会場の方々から質問をもらい、派遣者に答えてもらいました。）

Q. 日本はマヨネーズの匂いがすると聞いたことがあるが、ニュージーランドでは何か匂いを感じたか。

- A. ・森、木、葉っぱのような匂い。  
・しなかった。  
・特にニュージーランドの匂いはしなかったが、羊の近くに行くとくさかった。  
・ニュージーランドの匂い。

Q. 英語がわかるかと思ったのは、どれくらい経ってからか。

- A. ・その日の夜にはなんとなくわかるようになり、はっきりと何を言っているのわかるようになったのは3日くらいたってから。  
・3～4日くらい経ってから。でもいいことを言うのは難しかった。  
・1週間くらいたってようやくわかった。この頃には日本語に直さず、なんとなく英語から直に理解するようになった。  
・日本語に直すことはなかったが、なんとなく、直に言っていることはわかった。

Q. ニュージーランドで好きな場所は？（英語での質問に英語で回答）

- A. ・キャッスル ヒル



Q. ニュージーランドで経験したり、見たこと、知ったことで日本に取り入れたいと思ったことは何か？

（英語での質問に英語で回答）

- A. ・町の中のいたる所やイベント会場にゴミ箱を設置しているところ  
・カカポ  
・ニュージーランドの食べ物  
・羊